

紺屋町

創建	1789年
標識	振鼓
王様	日本武尊
前人形	巫女

見所

道幅が狭いため、新湊の中で一番コンパクトな曳山になっている。

今は川の駅でいつでも見られる。曳山の周りの金具には、十二支の干支や六歌仙が刻まれている。

エピソード

日清戦争の時、町内の一部の人が「敵国の王様を使わないほうがよい」と怒った。その曳山は立派であったにも関わらず、大門の蓮花寺に無償で譲られた。現在それは、10月21日に井口神社で、蓮花寺の曳山として公開されている。

